

社会科見学の感想（3年生）

今日は、はじめての社会科見学に行きました。行った場所は、東京メトロ中野工場、歴史民俗資料館、中野消防署宮園出張所で、一番いんしょうにのこった場所は、中野消防署宮園出張所です。毎朝オレンジ色の服を早く着るくんれんをやっていると聞いたときは、ふつうの仕事とはちがってくんれんがあるから、ふつうの仕事の何倍も大へんなんだなぁと思いました。

電動ノコギリがあるのにおどろきました。ぶるる〜んという大きな音がしてそれでドアやまどをこわしてびっくりしました。しつ問コーナーでは、なぜ119なの？というしつ問が出て、「さい初は112で、112だとまちがい電話が多かったから119になりました。」と答えてくれました。知ることができてよかったです。

朝早くくんれんをやったり、火に立ち向かっていったりしてぼくたちを守ってくれているんだなぁと思いました。（永谷）

私が社会科見学で一番印象に残ったのは「東京メトロ中野工場」でした。どうしてかというと、電車のそうじをするときに、電車を分解するからです。特に電車の下にある台車をきれいにするために洗ったり、色をぬったりしていました。また、ちゃんと動くかチェックしたりしていました。

その理由は、お客さんが気持ちよく安心して乗れる電車にしたいからだと思います。その気持ちは工場にも書いてありました。その言葉は「安全第一」です。（浅沼）

お話コンチェルトの感想（4年生）

わたしは3冊とも知らない本だったので、わくわくしました。「おこだでませんように」は、男の子が毎日怒られていてちょっとかわいそうに思いました。でも最後はほめてもらった笑顔がとてもかわいかったです。自分もこの本の世界に入ったみたいに感じました。（平）

あらためて見て、ぼくは、とても感げきしました。音楽が楽しいし、本のことも見たり聞いたりできるので素晴らしいと思いました。「おこだでませんように」という本が1番よかったです。自分のことをふりかえりながら聞きました。なんでこんなに素晴らしいんだとおどろきです。（市川）

今回のお話の中で、「ちいさなちいさな」と「おこだでませんように」は、一度読んだことのある話でしたが、音楽がつくことで、新しい発見があったり、想像の世界が広がったりしました。読んだことのある話もまったくちがう話のように感じ、さらに楽しむことができました。（海老沢）

ふつうに本を読んでいても楽しいけれど、そこに音楽をつけたしたら、もっとよくなるということが分かりました。私は今、ピアノを習っています。お話コンチェルトのみなさんのように、本を読みながら、そこにピアノの演奏をつけたしてみたら、どうかと思います。いつか、やってみたいです。（車）

12月4日（金）

研究発表会

谷戸小の3年間の研究を締めくくる研究発表会が開催されました。

【公開授業】

- 1年1組 「体ほぐしの運動・多様な動きをつくる運動遊び」：屋上
- 2年1組 「体ほぐしの運動・多様な動きをつくる運動遊び」：屋上
- 3年2組 「小型ハードル走」：校庭
- 4年1組 「小型ハードル走」：校庭
- 5年1組 「ソフトバレーボール」：体育館
- 6年2組 「ソフトバレーボール」：体育館

【研究主題】

「子どもたちが進んで考えながら楽しく取り組むことができる授業づくり」～体育科を通して～

【講演会】

『今、求められる体育の力』～なぜ今体育で考える力が必要なのか～ 講師：日本体育大学教授 白旗 和也 先生

遠くは埼玉や大阪から、合計210名を超える方たちをご参会くださいました。沢山の先生方が参観されていたので、子どもたちは少し緊張した面持ちでしたが、これまでの学習してきたことを発揮していました。どうすればもっと上手に、楽しくできるのかを考えながら、生き生きと運動する姿が見られました。



12月12日（土）

お話コンチェルト

洗足学園音楽大学「たんぽぽの会」の皆さんをお招きし、全校で「お話コンチェルト」を開きました。

ピアノや木琴など様々な楽器ですてきな伴奏を添えて、絵本の読み聞かせをしてくださいました。すてきな物語と音楽とのハーモニーが響き合い、体育館がまるで劇場になったようでした。

